

平成 18 年（2006 年） 9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（ 2 日目）

平成 18 年 9 月 14 日（木）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	大 城 朝 助 (日本共産党)	1 港湾行政について	(1) 那覇港外国貿易ふ頭の営業実績について、 6 月定例会以降改善はあったか、6 月に質問 した項目について、それぞれ答弁を求める (2) 北米航路について、就航している船舶会社 の月別寄航実績と貨物実績について、また、 昨年比についても答弁を求める (3) 6 月に実施した「国際物流施設事業者」公 募の反応について答弁を求める
		2 ホームレス 自立支援の取 り組みについ て	「ホームレスの自立の支援等に関する基本方 針」の告示を受け、どのような施策を行なってい るか。項目と予算について答弁を求める
		3 水道行政に ついて	那覇市における老朽管及び鉛管の使用状況に ついて答弁を求める
		4 コミュニテ ィバスの運行 路の拡大につ いて	(1) コミュニティバスの実績と評価について伺 う (2) 泊地域への運行の拡大の声が高い。ぜひ実 現すべきでないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 コミュニティ施設の配置について	泊地域に公民館等のコミュニティ施設の配置について
		6 企業ぐるみ選挙について	(1) 自治体など公共団体の受注業者の企業献金は違法ではないか (2) 企業が上司などの指示で職員をビラ配り、集票活動などに動員することは違法ではないか (3) 企業が上司などの指示で職員を期日前投票に動員し、特定候補に投票を依頼することは違法ではないか
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、選挙管理委員長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 18 年 9 月 14 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 E S C O 事業について 2 教育行政について 3 那覇市・南風原町クリーンセンターについて	CO₂削減の取り組みとして、E S C O 事業を本市において、本庁舎及び市立病院に導入することは必要と思うが伺う (1) 小中学校での環境教育は重要である。エコスクールとしての学校は、現在何校あるのか (2) 学校校舎の老朽化に伴う学校施設の建替計画は、どのようなになっているのか伺う (3) 9月補正にて、首里地区内の城北小学校の体育館の全面改築について、エコ体育館として屋根にソーラシステムや雨水利用をしたり、日中、光が全面に入るような全面ガラス張り等の新しいモデル的なものが必要と思うが、計画について伺う (1) 今年4月から供用開始した那覇市・南風原町クリーンセンターは、県内最大規模のごみ発電である。売電による年間の収入は幾らになるのか伺う (2) 売電による収入によって、ランニングコストの軽減がどの程度になるのか (3) 売電での利用は、どうするのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 最終処分場 について	平成 19 年 4 月に最終処分場が終了するが、その跡利用について (1) 跡利用として野球、テニス、サッカー等ができる、スポーツ多目的広場として利用する考えはないのか伺う (2) 夜間も利用できるよう、ナイター設備も必要と思うが伺う
		5 学童クラブ について	本市には 36 の学童クラブがあり、学校に入っているクラブは 16 校になるが、与儀小学校の幼稚園の 2 階に入っている学童クラブが、建物の補修のため、一時、出なくてはならない。補修後、また戻れなくなるとの不安の声があるが、建物補修後、戻れるか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 18 年 9 月 14 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 那覇空港の民間専用化について 2 自衛隊基地の返還について	(1) 民間空港である那覇空港を自衛隊が使用していることで、民間空港としての機能・安全性にどのような影響を及ぼしているのか問う (2) 民間機と自衛隊機の年間発着回数とその比率を問う。自衛隊の発着がなくなると滑走路処理能力は、どれだけ向上するか問う (3) 本市・本県の観光・経済の発展のためにも、狭あいな状況にある国際線旅客ターミナルと貨物ターミナルの整備は緊急を要すると思うが、見解を問う (4) 離島県沖縄で、県外・国外を結ぶ、唯一の高速交通手段であり、県民のライフライン確保や、観光をはじめとする産業経済の持続的発展のためにも、民間専用化を急いで実現すべきと思うが見解を問う 本県の地域特性や地理的優位性を生かし、自立型経済社会の実現に向けた産業振興を支援するために、那覇空港の背後地となっている自衛隊基地の返還の実現と活用が求められる そのためにも、モノレール路線以北の自衛隊基地については、地主の理解も得て跡地利用計画をつくり、早期返還を求めるべきではないか。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 道路橋の防護柵について 4 肺炎球菌ワクチンの接種の補助について	福岡市で一家5人が乗った車が追突され、防護柵を突き破って海に転落し、子ども3人が死亡した事故を受けて国が道路橋の防護柵を緊急調査した結果、県内の国道の道路橋では約4割が強度の弱い「歩行者用」の防護柵が使用されていることが判明した 本市の国道・県道・市道の道路橋の防護柵の実態はどうなっているか問う (1) 高齢者がインフルエンザになると4人に1人が肺炎に進むと言われている。高齢者肺炎の特徴、危険性を問う (2) 肺炎球菌ワクチンの効用について問う (3) 全国では、肺炎球菌ワクチンの重要性にかんがみ、高齢者住民への肺炎球菌ワクチン接種料を補助している自治体がある。その状況を問う (4) 予防医療を充実させ、医療費を抑制することが緊急課題となっていると思うが見解を問う (5) 高齢化社会になって、予防医療が重要。インフルエンザへの補助を実施しているように、本市でも65歳以上高齢者に肺炎球菌ワクチン接種への補助を来年度実施に向けて検討すべきだと思うが見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 モノレール 延長・延伸に ついて	(1) 沖縄都市モノレールの株式会社の中・長期 経営計画の策定。市・県の支援強化は、モノ レールの延長・延伸実施への条件整備にもつ ながると思うが見解を伺う (2) 利用者を増やすためには、モノレール沿線 がない真和志地域や他の地域からのバス路 線の充実、バス路線の新設など交通網の整備 が必要になると思う。計画にある行政におけ る需要喚起の取り組みについて伺う (3) モノレールの延長については、25 メートル の道路が拡幅される都市計画道路・市道石嶺 線を活用したコースにすべきだと考える。市 と沖縄県の百年の大計、将来に禍根を残して はならない。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、病院事業管理者、関係部長

個人質問（２日目） 平成 18 年 9 月 14 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	玉 城 彰 (民主クラブ)	1 那覇市上下水道局庁舎跡利用等について 2 電子入札制度について	(1) 上下水道局の移転時期について (2) 具体的な跡利用計画について (3) 施設整備スケジュールと使用開始時期について (4) 庁舎全体の維持・管理・運営はどのようなになるか。また、予算の関係はどうなっているか (5) 庁舎の耐震度状況は、どうなっているか (1) 本市の導入計画について (2) 経費は、どの程度想定しているか (3) メリット・デメリットについて（従来の入札制度との関係） (4) 談合は、完全に防止できるのか 【答弁を求める者】 市長、助役、上下水道事業管理者、関係部長

個人質問（２日目） 平成 18 年 9 月 14 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	与 儀 清 春 (市民の会)	新都心地区用地と新庁舎計画等について	公共用地としての先行買収。区画整理事業の申し出換地という新しい手法で集約し、生み出され、しかも新庁舎用地として望ましいと答申もされた当街区が今回民間に売却となったわけである 新都心地区での先導的施設としても位置づけられ、説明がなされてきた新庁舎計画も見えぬまま、今回の土地利用事業者の募集。今までの新都心開発事業との整合性は、どうなっているのか伺う (1) 今回の土地利用事業者募集について ① 今までの街づくりの経緯と今回の事業との整合性について考え方を伺う ② 街づくり整備方針との整合性や用途地域等については、どういう考えなのか ③ 建築概要(コンセプト)については、考えがあるべきだがどうなっているのか ④ 県内事業者の参画及び優先取り扱いについて (2) 小・中学校用地について ① 建設計画は、どうなっているのか ② 今回の事業のように民間売却もあるのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 新庁舎計画について ① 建設計画は、どうなっているのか ② P F I 等の事業で計画できないのか (4) 新都心地区周辺の街路について ① 新都心牧志線について、開通時期と工事の進捗について ② 迂回路となり道路損傷の激しい泊地区の道路管理は、どうなっているのか ③ 中環状線と高速那覇インターとの道路構想について、併せて、湾岸道路との接続についても、どうなっているのか 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 18 年 9 月 14 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	宮 里 光 雄 (自民・無所属 連合)	1 都市計画行政について	本市は、去る大戦によって破壊的な打撃を受け、戦後、先人の方々の努力によって復興と発展を遂げてきたと認識しているが、本市の都市計画行政において、以下の点について当局の見解を伺う (1) 今日までの成果について (2) 多様化する新たな課題への対応について
		2 平和、国際交流行政について	昨年開催された「那覇市戦後60周年事業 sound rainbow アジアの人々とともに チャリティーライブ」の収益金の使途と成果について伺う 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 18 年 9 月 14 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	湧 川 朝 渉 (日本共産党)	1 保育行政について	横浜地裁の判決について、当局の見解を伺う 公立保育所の払下げ・廃止は違法であり、中止すべきである。当局の見解を伺う
		2 都市行政について	那覇市監査委員のモノレール旭橋駅周辺市街地再開発事業への指摘事項等に関する措置について (1) なぜ、旭橋駅周辺が那覇市の玄関口としての「顔」なのか (2) 誰が、いつ、税収効果を算定し、決算で承認されたのか (3) なぜ、モノレールの乗降客数の増加予測だけで、27億円も補助する公益上の必要性や行政効果を担保できたのか (4) 再開発の計画全体の未執行率は何パーセントか
		3 保安灯への補助について	台風等にも耐えられる丈夫な保安灯を購入できるように、補助を増やすべきである。当局の見解を伺う
		4 二学期制について	夏休み期間の登校について、当局の見解を伺う 運動会の時期について、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 18 年 9 月 14 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	唐 真 弘 安 (大志の会)	1 教育行政について	修学旅行は、児童生徒の自然との触れ合いや地域社会への理解を深め、通常の学校生活では得がたい体験を与え、社会生活上の望ましい態度や実践力を育てることをねらいとして、学校教育に取り入れられている。八重山の街や村のたたずまい（川平湾や竹富島）由布島の水牛によるゆっくりズムを体験したあと、西表島浦内川の上流へ船で川のぼり、マリウドゥの滝で大自然に抱擁されるこの旅行学習コースは、本員の知る限りにおいて、世界に冠たる、学校教育にかんがみた教材コースであると信じて疑いません。那覇市立小中学校修学旅行を八重山へ是非と思い、この実現のため当局の答弁を求める
		2 港湾行政について	ふ頭通過料は、全国でも那覇港、平良港、石垣港の３港だけである。このありようは、現実には港湾業務の公平効率の上から撤廃すべきと本員は考えるが、当局は、全国並み、本土並みについてどう認識しているのか、答弁を求める 【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 18 年 9 月 14 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	島尻 安伊子 (自民・無所属 連合)	1 認定こども 園について	前回 6 月定例会において代表質問をした「認定こども園」について伺う (1) 県の認定基準は決定されたのか (2) 那覇市として県にどう働きかけたのか (3) この制度についての説明会等も行われているのか ① 参加人数は何人か ② どのような質疑があったのか (4) 今後の展開について
		2 防犯ベルに ついて	子どもをねらった犯罪が後を絶たない。防犯ベルによる護身を身につけるべきと考えるが当局の見解を伺う
		3 いなんせ斎 苑について	現在実行されている随意契約は、平成19年 3 月で終了する。その後の運営について、その見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長